

6233 ^{kuraku}久楽世界の旅：北欧ひとり旅104・ストックホルム

スウェーデン王国の首都は、ストックホルム。資料によれば、ストックホルムの春夏秋冬。**3月下旬**、ひばりのさえずりとともに、春が訪れ、人々は復活祭や骨董品の見本市に、心を弾ませます。

4月下旬、地面の雪が消え、ワルブルギスの祭りで、穏やかな春の日の喜びをわかちあいます。**5月中旬**には、マリーゴールドの花が咲き、市の郊外にある現在の王室の居城トロットニングホルム宮殿の宮廷劇場で、バレエとオペラの幕は開きます。日本からスウェーデンまでの距離は、8.591km



山はみどり 野に花 人にはこころ

6月になると、日が長くなり、野イチゴ摘みで、野山に出かける人が多くなり、マラソン大会、ナショナル・デー式典、船のパレード、夏至祭など、多彩なイベントが開催され、**7月**には、ジャズブルースフェスティバル、王宮でのオーケストラコンサートなど、街は音楽の都と化しますと。

